



学校だより

# 浮舟

u k i f u n e

令和6年2月15日(木)  
第41号

〒979-2157  
南相馬市小高区吉名字中坪1  
Tel 0244-44-2023

## 1, 2学年末テストを実施しています

本日15(木)から明日16日(金)の2日間にかけて、1, 2学年末テストを実施しています。早速、テストに取り組む生徒たちの様子を見てきました。まず最初に受けたテストは1年生は「数学」、2年生は「社会」でした。1年生は図形の問題に、2年生は地理の問題で鉛筆を止め、あれこれ考えを巡らせている様子がうかがえました。全体として、テストに取り組む多くの生徒たちの表情がこれまで以上に真剣さを感じることができました。このことは学年末テストの重要性をしっかりと認識し、家庭で十分な準備に取り組むことができた一つの証とも言えます。



テストの結果については、それぞれの目標点達成という個別の成果や課題を持つこととなりますが、テストに臨む意欲や態度については、どの生徒にも学習時間の確保といった共通した課題が見えてきます。今の子どもたちはすべてが自由意思であり、思うまま、気の向くままに好きな情報等を手にすることができるなど、『昭和』はもとより『平成』



すら、小・中学生として過ごした者とは比べものにならないほど、時間の使い方が無限に広がっています。そのような環境において最も重要なスキル(技能)の一つに、タイムマネジメントがあげられます。今優先すべきことを明確にし、成果を出すためにどのぐらいの量(時間)を、どの程度(回数)で取り組むことが自分に有効かを考え、実践する力が求められています。保護者から



と言われてするのはなく、また、だらだらと時間をかけてすることも、効率的でない同じことを繰り返すような学習ではあまり意味がありません。特にまもなく受験生としての1年を迎える2年生は、今回のテストのために取り組んだ準備の反省をしっかりと行えるよう、自分に合った学習方法等について支援していきたいと思えます。ご家庭からのお声かけもよろしくお願いいたします。

## 能登半島地震からの復興を信じて

本校生徒会が能登半島地震で被害に遭われた方々への募金活動を行いました。先日行われた授業参観日においても、生徒会役員たちが各教室をまわり、保護者の方々から募金をいただきました。今週14日(水)、ご協力頂いた募金75,054円を、福島民報社南相馬支社を通じて被災地に届けていただくことにしました。生徒会を代表し、渡邊さんから実際に募金活動で使用した募金箱を手渡しました。能登半島地震から一日も早い復興を信じています。保護者の皆様方には募金活動へのご協力をいただき、ありがとうございました。

